

株式会社フラップリゾート SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年10月7日

株式会社フラップリゾート
代表取締役 廣瀬 敏典

◆経営方針

これまでの廃棄物をこれからの大切な資源へ、再資源化の可能性を求めて

◆目指す姿

「廃棄物として処分されていた様々な素材や部品をこれからの未来に役立つ立派な資源として再生する」という理念のもと、適正処理、高品質の事業活動を通じて、持続可能な循環型社会の形成に寄与、SDGsの達成に貢献し、地域社会とともに持続的に成長していくことを目指します。

SDGsの達成に向けた取り組み

循環型、環境配慮型サービス・製品の提供

持続可能な社会の実現のため、廃棄物のリサイクル、その他の事業活動を通じて環境配慮型サービス・製品の提供を推進します。

<具体的な取り組み>

廃棄物からの資源抽出技術向上に努め、廃棄物からレアメタル等を回収し、資源化する。

→資源を循環させ、循環型社会の構築に貢献する。

— 関連ゴール —



知的財産の保護

社外の特許権や著作権に抵触しないように、サービス・製品の開発・提供に努めます。

<具体的な取り組み>

リサイクル技術の研究、開発において、社外の特許権に抵触しないよう、確認体制を整備し、従業員に知的財産権に関する教育を実施する。

— 関連ゴール —



災害・事故・事業リスクの未然防止

災害や事故等の有事においても、事業を復旧・継続するため、対応し得る万全の準備を行います。

<具体的な取り組み>

災害、事故発生時の初動体制の教育訓練を実施し、有事の際の対応、事業継続体制を整備する。

— 関連ゴール —



取引先との不当取引の防止

公正な取引関係構築のため、取引先に対する金銭や納期などの不当な要求や圧迫を禁止します。

<具体的な取り組み>

各種契約書締結時等業務受委任時のチェック機能を強化し、不当取引を未然に防ぐ。

支払い遅延回避のための支払日チェック体制を構築する。

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。

2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

